

# 平成22年国勢調査の概要

【移動人口の男女・年齢等集計結果報告】



佐野市

## 目次

### 利用の前に

結果の要点	1
数値のみかた	1
移動人口の男女・年齢等集計とは	1
用語の解説	2

### 結果の解説

1. 佐野市の移動人口	3
2. 5年前の常住地別人口比較	4
3. 年齢（5歳階級）別にみた移動人口の割合	5
4. 県内14市別移動人口	6
5. 県内14市別移動人口の割合	7

### 統計データ

I. 5年前の常住地別人口（佐野市・栃木県・全国男女別比較）	8
II.           "           （佐野市および栃木県内年齢階級別人口）	9
III.          "           （県内市町比較）	10

## 利用の前に

### 結果の要点

#### ○佐野市の移動人口

- ・市総人口 12 万 1249 人の 18.2%にあたる 2 万 1477 人が 5 年前の常住地から住所を移動した。
- ・年齢（5 歳階級）別人口に占める移動人口の割合は、30～34 歳が 45.1%と最も高い。
- ・栃木県内 14 市部で比較すると佐野市は、移動人口のうち「自市内」の割合が 11.3%と高く、「県内他市町村」の割合が 2.8%と低い。

### 数値のみかた

- ・本文及び図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入している。本文中及び図表中の値は、表章単位未満を含んだ数値から算出している。
- ・割合は、特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出している。また、過去の割合も同様の方式で再計算している。

### 移動人口の男女・年齢等集計とは

移動人口の男女・年齢等集計は、全ての調査票を用いて、平成 17 年国勢調査時の常住地（5 年前の常住地）と平成 22 年国勢調査時の常住地を比較することにより、人口の転出入状況について男女・年齢別等に集計したものである。この結果によって、都市部への人口流入や過疎地域からの人口流出などの実態を把握することができる。

詳細な結果は、下記 URL の「統計表一覧」を参照ください。

URL <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/index.htm>

## 用語の解説

### ・人口

国勢調査における人口は「常住人口」であり、常住人口とは調査時に調査の地域に常住している者をいう。

### ・移動人口

移動人口とは、常住人口のうち「5年前の常住地」が現住所以外の者をいう。

### ・5年前の常住地（大規模調査（10年ごとに実施）のみ）

世帯員が調査時の5年前（平成17年10月1日）に居住していた市区町村をいい、次のとおり区分している。また、5年前には当該市区町村に居住していたが、調査時には他の市区町村に居住していた者は、他県、県内他市区町村又は自市内地区への転出として結果表に表章している。なお、平成22年調査から、5歳未満の者についても、出生後ふだん住んでいた場所を調査している。

区 分	内 容
現住所	調査時における常住地と同じ場所
国内	日本国内
自市区町村内	調査時における常住地と同じ市町村（20大都市の場合は同じ区）
自市内地区	20大都市（東京都特別区並びに政令指定都市である札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市及び福岡市）について、同じ市又は東京都特別区の他の区
県内他市区町村	同じ都道府県内の他の市区町村
他県	他の都道府県
転入（国外から）	日本以外

### ・その他の用語

その他の用語については下記 URL 中の、『平成22年国勢調査 調査結果の利用案内 ユーザーズガイド』をご覧ください。URL <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/users-g.htm>